

# 釧路管内



釧路管内は、東西132km・南北100kmの広さを持ち、面積は約6,000km<sup>2</sup>で茨城県とほぼ同規模です。

阿寒摩周国立公園や釧路湿原国立公園、厚岸霧多布昆布森国定公園を中心に森林や湖沼、海岸など豊かな自然に恵まれています。

春から夏は「じり」と呼ばれる霧が発生し、湿潤冷涼な夏は天然の避暑地となると同時に、湿原の乾燥化も防いでいます。秋冬は晴天が続き、乾燥冷涼な冬で、年間日照時間は国内有数の地域です。

# 障がい者の生涯学習支援活動【釧路市】

## くしろパラスポフェスタ

～パラスポーツを通して障がい理解へ～

釧路市では、S61～R3まで「釧路湿原車いすマラソン大会」を開催。共生社会の実現を図ることを目的に、R4から市民参加型の本事業を実施。

障がい者の社会参加の促進とともに、市民の参画を通じて、パラスポーツや障がいのある人に対する理解を深めることをねらいとしています。

中・高・大学生等がボランティアスタッフとして参加したり、様々な関係団体と連携・協力したりすることで、多様性を認め合う社会づくりの醸成を図っています。

### 第4回 くしろパラスポフェスタ

障がいのある人もない人も、パラスポーツの魅力に触れられるイベントです

日時 令和7年11月9日(日) 9:30～12:30

会場 ウインドヒルくしろスーパーアリーナ (釧路市広里18番地 大規模運動公園内)

誰もが主役になれる！それがパラスポーツ!! 多くの皆様のご来場をお待ちしております!

#### パラスポーツ体験

10:00～12:30 参加無料

車いすバスケット	サウンドテーブルテニス
フライングディスク	ブラインドサッカー
ポッチャ	パラアイスホッケー

#### ポッチャ競技

10:00～12:30

事前申込が必要です。競技参加費1人500円

1位～3位までは、賞状・メダル・記念品が贈呈されます

①競技参加資格(1法人、2チームまでの参加とします)  
市内在住の方、または市内の障害福祉サービス事業所等へ  
送られている方(年齢・障がいの有無は問いません)

②競技参加費  
1人500円(当日受付で徴収します)  
1チーム3人以上6人以内とする

※3人以上の人数確保が困難な場合は、事務局で調整しますのでご相談ください

●競技規則・競技方法については、釧路市社会福祉協議会  
ホームページでご確認ください  
(<http://www.kushiro-city-shakyo.or.jp/paraspo.htm>)

まごころマーケット!(障がい者施設物販コーナー)

抽選でお礼券を  
当てるよう  
スタンプラリー開催

#### パラスポフェスタ

障がい者専用駐車場を利用する場合は、**『駐車許可証』**が必要になります  
事前に事務局にお問い合わせください

お問い合わせ先

釧路市パラスポーツ大会実行委員会事務局  
サン・アーク・フェリス(釧路市鳥取町7丁目2番20号)  
TEL 0154-51-9865  
FAX 0154-51-0161  
paraspo@kushiro-city-shakyo.or.jp



主催 釧路市・釧路市社会福祉協議会・北海道新聞社釧路支社  
主管 釧路市パラスポーツ大会実行委員会  
後援 北海道総合振興局・北海道社会福祉協議会・北海道教育大学釧路校  
釧路身体障害者福祉協会・釧路商工会議所・釧路市議会・釧路市教育委員会  
緑ヶ岡学園式部高等学校・釧路市スポーツ協会・釧路青年会議所  
釧路市スポーツ推進委員会・釧路ボランティア連絡協議会  
釧路みなどライオンズクラブ・釧路湿原ライオンズクラブ・国際ソロプチミスト釧路  
FMくしろ・ボイスカウト北海道連盟釧路地区委員会・釧路聴覚障害者協会  
NHK釧路放送局・HBC北海道放送釧路放送局・UHB北海道文化放送  
STV釧路放送局・HTB釧路支社(順不同)

協賛 一般企業等(約70法人)(予定)

障がい者の生涯学習支援活動【鶴居村】

# NPO法人ソレゾレ

～地域と行政の「想い」を共有した活動・支援～

「障がいのある子どもが、安心して過ごせる場所を」－障がい児・者の家族と地域、行政で想いを分かち合い、R3に保護者や住民によって、放課後等デイサービスを主たる事業とする「NPO法人ソレゾレ」が設立。

学校の校外学習の移動支援や登下校時の送迎、不登校児童生徒の活動支援、支援会議の参加等、学校や教育委員会と連携した活動・支援も行っています。

高齢者団体や地域食堂、イベント等に積極的に関わり、障がい児・者と地域がつながることを大切に活動しています。

